

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2024年 4月5日 No. 87

ひがし労OB会との 二重加盟

発覚

仙台地方本部のJR東労組OB会員(元地本役員)が、JR東労働組合(ひがし労)のOB会にも属している『二重加盟』であることを明らかにしている事が発覚しました。さらにそのOB会員は、JR東労組の会議で入手した資料を、ひがし労に流出させていた事象も発覚しました。(詳細は『JR 東労組仙台No.72』を参照)

ひがし労は、JR東労組の「解体」を宣言していた組合です。そのひがし労OB会員がJR東労組OB会員であることは認めることはできません！

*イメージ図

JR東労組

組織破壊は
許さない!!

二重加盟



他の労働組合

JR東労組を
破壊しろ!!

■JR東労組の『二重加盟』に対するスタンス

2000年、JR東労組組合員が、JR東労組と他の連合傘下の組合と『二重加盟』をしていた事象が発覚し「組織と機関役員に対する不信感を醸成するもの」という理由で制裁審査委員会で審議され「除名」されました。これまでJR東労組は『二重加盟』を認めていません。

さらに言えば、今回のOB会員の事象のように、JR東労組に対し解体を宣言していた労働組合との『二重加盟』があった場合、組織内部の情報が流出し、組織破壊に活用されるといった事態を引き起こします。このように「二重加盟」は組織に混乱を持ち込むものであり、容認できないのは当然です。

不信感と混乱を醸成する二重加盟を認めないのは労働組合として当然だ!!